

## 自社課題発掘講座 カリキュラム

## 1 概要

実施期間：令和6年6月～9月

対象者：デジタルツール未導入県内企業の経営者及び管理職

受講者定員：10名程度（プレワークショップを除く）

講座回数：全7回

（プレワークショップ1回、講座5回、ビジネスマッチング1回）

実施時間：「2 講座内容」に記載のとおり

実施方法：富山県内の会場で受講

## 2 講座内容

プレワークショップ開催後、受講者に全5回の講座に参加するか決めてもらう。5回の講座終了後、受講者と県内ITベンダー等のマッチングを実施し、発掘した課題に対して伴走型の支援に繋げる。なお、講座の運営補助のためデジタル化推進指導者がメンターとして参加する

	タイトル	内容(想定)	実施日 (予定)	実施時間 (予定)
1	プレワークショップ	課題の定義について説明	6月第4週 ～7月第1週	13:30～17:00
2	第1回	現状の業務フローの棚卸、体制と役割の検証、顕在課題の共有	7月第2～3週	13:30～17:00
3	第2回	顕在課題の深堀	7月第4～5週	13:30～17:00
4	第3回	現状分析	8月第1～2週	13:30～17:00
5	第4回	あるべき姿の模索	8月第4～5週	13:30～17:00
6	第5回	今後のビジョンの策定と全体共有	9月第1～2週	13:30～17:00
7	ビジネス マッチング	受講者側のビジョン等に対し県内ITベンダー等側の伴走方針等の発表	9月第3～4週	13:30～17:00

## 3 講師謝金

講師謝金は以下のとおりとする

外部講師：10万円以内/日

## 4 教材費

必要金額を算出すること

## 5 講義準備費

必要金額を算出すること

## 自社課題解決講座 カリキュラム

### 1 概要

実施期間：令和6年10月～令和7年2月

対象者：デジタルツール導入済企業の経営者及び管理者

受講者定員：10名程度（プレワークショップを除く）

講座回数：全7回

（プレワークショップ1回、講座5回、ビジネスマッチング1回）

実施時間：「2 講座内容」に記載したとおり

実施方法：富山県内の会場で受講

### 2 講座内容

プレワークショップ開催後、対象者に全5回の講座に参加するか決めてもらう。5回の講座終了後、受講者と県内ITベンダー等のマッチングを実施し、データの利活用に対して伴走型の支援に繋げる。なお、講座の運営補助のためデジタル化推進指導者がメンターとして参加する

	タイトル	内容(想定)	実施日 (予定)	実施時間 (予定)
1	プレワークショップ	課題の定義についての説明	10月第4～5週	13:30～17:00
2	第1回	課題とDX戦略についての共有	11月第2～3週	13:30～17:00
3	第2回	現行のDX戦略およびデータ活用の検証	11月第4～5週	13:30～17:00
4	第3回	計数管理の説明及びあるべき姿からKPI・KGIの検討	12月第1～2週	13:30～17:00
5	第4回	KPI・CSFからトラッキングに必要なデータ検討	12月第3～4週	13:30～17:00
6	第5回	今後のビジョンの策定と全体共有	1月第3～4週	13:30～17:00
7	ビジネスマッチング	受講者側のビジョン等に対し県内ITベンダー等側の伴走方針等の発表	2月第1～2週	13:30～17:00

### 3 講師謝金

講師謝金は以下のとおりとする

外部講師：10万円以内/日

### 4 教材費

必要金額を算出すること

### 5 講義準備費

必要金額を算出すること

## デジタル変革マインド養成講座 カリキュラム

### 1 概要

実施期間：令和6年9月

対象者：県内企業の現場管理者等

受講者定員：20名程度

講座回数：全1回

実施時間：3時間程度

実施方法：オンライン講座

### 2 講座内容

現場におけるDX推進手法を学ぶ講座とし、以下の内容を含むものとする

- ・事例を用いたDX推進手法・推進体制
- ・DX推進プロセスにおいて現場管理者に求められる役割

### 3 講師謝金

講師謝金は以下のとおりとする

外部講師：10万円以内/日

### 4 教材費

必要金額を算出すること

### 5 講義準備費

必要金額を算出すること